

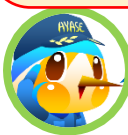


鶴見大学 卒業
平成27年 入庁
消防総務課 警防担当
秋田谷 研志



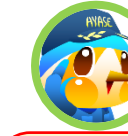
インタビュー形式でお送りします。自己紹介と今の業務を教えてください！

秋田谷研志といます。消防総務課警防担当で平日に勤務をしています。警防担当は、県や近隣市町村との協力体制の構築や、消火栓・防火水槽などの消防水利の維持管理、消防車両の更新や消防団に関する庶務などを行っています。



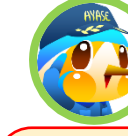
平日にお仕事ということですが、消防は当直の勤務だけではないんですね！秋田谷さんが消防士になろうと思ったきっかけを教えてください。

仲のいい友人が消防士になり、話を聞くうちに魅力を感じ、自分も目指してみたいと思うようになりました。野球で培った体力や協調性を活かせる仕事だということが目指してよかったなと思うところです。



野球ということは・・・学生時代は野球部だったんですか？

はい。小学校3年生で野球を始めてからずっと野球に力を注いでいました。高校時代は朝早くから夜遅くまで練習や試合があり、とても大変でしたが、野球で培った体力や精神力は今でも生きています。



スポーツマンの秋田谷さんですが、職員採用試験の対策はなにかしましたか？

教養試験の対策として過去問題集を繰り返し解いたことと、論文についても対策はしっかりとりました。試験対策はとても辛いときもありますが、諦めないことも大切だと思います。



同じ担当の先輩と業務について打ち合わせ中

職場の仲間と野球で汗を流しています

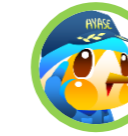


子供と遊ぶのも楽しみの1つ



そうですね！諦めないこと大事だと思います！さて、秋田谷さんにとって消防のやりがいとはなんですか？

市民の安全・安心を守れる仕事であることがやりがいと感じています。消防の仕事は一生懸命働くことで人から感謝される仕事であると思っています。



仕事をしていて、やってよかったと思う瞬間、つらいと思う瞬間はありますか？

やってよかったと思う瞬間は、当直部隊で勤務をしていた時、災害や現場活動中に市民の方から「ありがとう」と言ってくれた時です。また、現在の消防総務課では職員や団員の方たちが働きやすいように環境づくりに努力していますが、感謝の気持ちをいただけた時はやってよかったと感じます。反対に、大きな事業などで業務が多忙になったときはつらいと感じますが、無事終わることができたときは達成感を感じます。



当直勤務での体験・平日勤務での体験それぞれのお話ありがとうございます。ご多忙な秋田谷さん休日にはどのようなことをしていますか？

家族と旅行やキャンプに出掛けたり、子供と公園に行って遊んでいます。消防の野球部でもプレーしてリフレッシュしています。



では、秋田谷さんの将来目指す消防士像はありますか？

人とのつながりを大切にし、何ごとにも一生懸命取り組める消防職員を目指したいと思っています。



最後に就職活動しているみなさんへアツイ一言をお願いします。

採用試験の勉強は大変だと思いますが、諦めずに最後まで頑張ってください！一緒に綾瀬市で働きましょう！

警防担当 職員のとある1日の流れ

8:30	8:40	10:00	12:15	13:00	15:00	17:00
<業務開始> 本部用車両の点検	伝票作成	開発行為 事前打合わせ	昼休み	<業務開始> 消防団車庫周り	各種回答・調査文章 作成	<業務終了>